

報道各位

＜第5回世界湿地都市ネットワーク市長会議＞
ラムサール条約東アジア地域センター【RRC-EA】
による“現地確認”と“協定書締結”について

11月30日(月)から3日間、本市で開催される「第5回世界湿地都市ネットワーク市長会議」の開催にあたり、共催となるラムサール条約東アジア地域センター【RRC-EA】が本市を訪問し、会場や視察先を確認するとともに、会議開催にあたっての協力や役割分担などを取り決めた協定書の締結を行います。

つきましては、本件について、市民に広く周知するため、積極的な取材・広報にご協力をお願いします。

記

＜協定書の締結＞

1. 日時 令和8年9月7日(月) 午後4時40分から

2. 会場 新潟市役所本館3階 秘書課第4会議室

3. 出席者 ● ラムサール条約東アジア地域センター【RRC-EA】
センター長 ソ・スンオ 様
● 新潟市長 中原 八一

4. 当日の流れ

- 1) 趣旨説明
- 2) 協定書の締結、写真撮影
- 3) コメント
- 4) 質疑応答



第4回会議（タタ・ハンガリー）での
会議フラッグ引継ぎ

＜会場確認(予定)＞

● 9月7日(月) 午前9時40分～11時40分(朱鷺メッセ内)

＜ラムサール条約東アジア地域センター【RRC-EA】＞

ラムサール条約の認証を受けた国際的な機関で、韓国(スンチョン市)に事務局がある。東アジアや東南アジア、南アジアの国や地域を対象として、湿地の保全やワイズユースに関する研修会や交流会などを行っており、「世界湿地都市ネットワーク」の事務局も担っている。



本市の湿地の魅力やイメージを広く内外に発信するとともに、市民等が本市の豊かな水辺環境をより身近に感じてもらうために、ロゴマークを作成しました。



【お問い合わせ】

新潟市環境政策課 草間・佐藤
電話025-226-1356(直通)
E-mail:kansei@city.niigata.lg.jp

第5回世界湿地都市ネットワーク市長会議の概要について

◎世界湿地都市ネットワーク市長会議について（概要）

- ・ラムサール条約の湿地都市認証を受けた都市（R8.8月末時点、27か国74都市）による国際会議。
- ・湿地都市間の交流やさらなる情報発信を目的として、毎年開催しており、日本では初めての開催。

1 新潟開催について

- ・会議名 第5回 世界湿地都市ネットワーク市長会議（※）
- ・日 時 令和8（2026）年11月30日（月）～12月2日（水）の3日間
- ・会 場 朱鷺メッセ（中央区万代島）、ほか市内の湿地
- ・参加者 湿地都市認証を受けた都市の代表者、ラムサール条約の関係者など（国内のオブザーバー都市を含めて150人程度の見込み）

2 会議内容（予定）

- ・会議全体について傍聴ができるようにし、関係者のみではなく、市民の皆さまが参加できる開かれた会議とする予定

【1日目】11月30日（月）	【2日目】12月1日（火）	【3日目】12月2日（水）
・開会式 ・基調講演、全体発表 ・パネル等展示ブース ・歓迎夕食会	・分科会、座談会 ・パネル等展示ブース ・ネットワーク総会（決議等） ・閉会式	●フィールドビジット（市内視察） ・佐潟、福島潟など市内の湿地 ・新潟市歴史博物館 ・ハクチョウ観察 など ・二都市間会議（ディスカッション）

【第4回会議（タタ・ハンガリー）の様子】



基調講演



展示スペース



歓迎夕食会

（※）これまでの開催都市

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 第1回（2019年）スンチョン市（韓国） | 第3回（2024年）東営市（中国） |
| 第2回（2023年）アミアン（フランス） | 第4回（2025年）タタ（ハンガリー） |

※取材にご協力いただける場合は、お手数ですが、以下に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください。

E-mail：kansei@city.niigata.lg.jp

FAX：025-222-7031

新潟市 環境部環境政策課 行

(9月7日) ラムサール条約東アジア地域センター【RRC-EA】
による“現地確認”と“協定書締結”

<取材申込書>

貴社名	
人数	
代表者様	
連絡先	

<取材希望> ○をつけてください。

現地確認 (9:40～11:40)	協定書締結 (16:40～17:00)

【取材における留意事項】

- 協定書締結の取材を希望される方は、10分前（午後4時30分）までにお越しください。
- 取材の際は、必ず自社腕章の着用をお願いします。